

酒々井小学校

所在地 酒々井203番地
電話 496-1041
開校 明治41年
校長 會田 悦久（令和7年度就任）

児童数	373人 [5月1日現在]
学級数	18（特6含む）学級
職員数	41人



人権集会での全校レク

●学校経営の概要

【学校教育目標】

人間尊重の精神に徹し、豊かな人間性と健やかな心身をもつ、実践力のある酒々井小の子どもの育成

【めざす学校像】

- 明るく礼節のある学校
- 一人一人の児童を大切にできる楽しい学校
- 安全・安心な生活が配慮され、整った学校
- 保護者や地域に信頼される学校
- 学校職員が働きやすい環境を工夫改善する学校
(働き方改革、教育DX)

【めざす教師像】

- 児童のために粘り強く指導にあたる教師
- 児童と目線を合わせ、ともに活動する教師
- 児童の人格を尊重し、丁寧な言葉で支援する教師
- 常に協力し合い、切磋琢磨する教師
- 研究心をもち自らを高めようとする教師

【めざす児童像】

- 「し」んせつな子
(思いやりがある行動ができる。人に助けを求めることができる)
- 「す」なおな子
(全ての学ぶ姿勢がある。人の考えを聞き反省できる)
- 「い」っしょうけんめいがんばる子
(全力を出す。最後まで粘り強く取り組むことができる)

【具体的取組】

「徳：豊かな心の育成」

- 人権教育の充実
- 道徳教育の充実
- 生徒指導体制の充実
- 特別支援教育の充実

「知：自立した学習者の育成」

○基礎学力の向上・定着

○読書活動の充実

○指導技術の向上

○酒々井学授業の充実

「体：心身の健康・安全、粘り強さの育成」

○安全指導の充実

○体力向上

○清掃活動の充実

○保健指導の充実



地域の協力を得て行ったふれあいレク大会



田植え体験

●学校の特徴

- (1) 1年生から6年生までの異学年グループによる異学年交流「ふれあい活動」により望ましい人間関係を育成する。
- (2) 教育相談、相談箱、生活アンケートを活用し、トラブル早期発見に努める。
- (3) 文章を正確に読み、話を正確に聞き取る能力の向上により基礎学力を定着させるため、「30秒音読」の取組を工夫する。
- (4) 校内研修の充実を図る。教科指導や現代的教育課題等について、教師自ら学び共有する。
- (5) 防災訓練等により、自分の命は自分で守る防災意識を定着させ、体験的に判断力の向上を図る。
- (6) 学校だより、ホームページ、授業参観、教育ミニ集会、学校運営協議会の開催等をとおして、保護者や地域に信頼される学校づくりに努める。
- (7) 地域学校協働本部を中心に、家庭・地域社会との連携を緊密にして豊かな体験活動を実現する。保護者や地域のボランティアが教育活動に協力・参加いただける体制づくりに努める。